



HPIはこちらから

令和元年度第7号補正予算の概要

徳島は宣言する
VS東京

<新型コロナウイルス感染症・緊急対策補正予算>

予算額30億円

～県民不安の払拭に向けた緊急対応パッケージ～

検査・医療提供体制の強化

109百万円

(単位：千円)

- 検査試薬・新検査機器整備 74,000
〔検査試薬の追加購入(10,000検体分)、新検査機器整備〕
- ⑧ 保健所感染症対策機能の強化 2,000
〔感染者隔離移送用装置の整備〕
- 「帰国者・接触者外来」設置協力医療機関への支援 23,000
〔空気清浄機や個人防護具等、資機材の購入費用助成〕
- 医療費の公費負担 10,000
〔新型コロナウイルス感染症患者医療費の公費負担〕

<実施中の対策>

- 保健製薬環境センターの検査体制の強化 [R元・危機管理調整費 3,568]
〔検査試薬の購入(400検体分)〕 [R元・予備費 9,000]
〔リアルタイムPCR装置の増設〕
- 「帰国者・接触者外来」設置協力医療機関への支援 [R元・予備費 23,000]
〔空気清浄機や個人防護具等、資機材の購入費用助成〕
- 「新型コロナウイルス感染症医療提供体制整備チーム」の設置

感染防止・子どもの居場所確保対策

15百万円

(単位：千円)

- ⑧ 新型コロナ対策社会的養護推進事業 3,000
〔児童養護施設等における感染拡大防止対策の支援〕
- ⑧ 新型コロナ対策ひとり親家庭支援事業 12,000
〔放課後児童クラブ等が休止した場合のひとり親家庭支援〕

<実施中の対策>

- 県民向け相談窓口の24時間対応(1/30～)
- 外国人相談窓口(とくしま国際戦略センター)の設置(2/14～)
- 県民への周知啓発の実施(HP掲載、多言語ポスター等の掲示等)
- 庁舎・県立学校、県有施設等での感染予防対策(消毒薬・マスク等の配備)
- 職員の在宅勤務環境の拡充 [既存ストック活用]
〔モバイルPC・タブレット等の活用によるテレワーク環境の拡充〕

中小企業・農林漁業者の支援

1,876百万円

(単位：千円)

- 中小企業振興資金貸付金の拡充 [拡大融資枠200億円] 1,300,000
〔経済変動対策資金・セーフティネット資金等の要件緩和及び融資枠拡大〕
- ⑧ 新型コロナ対策農林漁業者金融支援事業 [融資枠5億円] 5,000
〔農林漁業者向けの有利な貸付制度の創設〕
- ⑧ 新型コロナ対応！企業応援給付金 500,000
〔特に経営環境の厳しい中小企業・小規模事業者に対し、一時金を支給〕
- ⑧ 新型コロナ対策農林漁業者応援給付金 20,000
〔特に経営環境の厳しい農林漁業者に対し、一時金を支給〕
- 勤労者ライフサイクル資金の拡充 [拡大融資枠1億円] 51,000
〔経済変動対策緊急生活資金貸付金に実質無利子融資枠を創設〕

<実施中の対策>

- 新型コロナウイルス関連特別相談窓口の設置(2/14～)
〔中小企業者等からの金融・経営相談対応〕
- 中小企業振興資金貸付金の融資対象者拡大 [制度改正]
〔経済変動対策資金及びセーフティネット資金の融資対象者の拡大〕

危機事象への即応態勢の強化

1,000百万円

(単位：千円)

- 危機管理調整費の増額 1,000,000
〔感染拡大により新たに生じる事象等に機動的に対応するため、
枠予算による即応態勢を強化 R元1千万円→10億円〕
- (今後想定される対応例)
 - ・N95マスク、防護服、手指消毒薬等の医療用資機材の備蓄をはじめ、必要となる物資の整備
 - ・段階的な国緊急対策への即応をはじめ、フェーズの進行に応じて必要となる事象への緊急対応